真岡市行政評価システム

評価対象年度　令和7　年度　　**事務事業評価マネージメントシート**　　作成日　令和8年3月12日

事務事業名	総合運動公園活用事業		担当課・係	教育委員会　スポーツ振興課　管理係
政策名　No	1	「人づくり」～豊かなこころアップ！～	関連するSDGs･DX	
施策名　No	6	生涯スポーツ・レクリエーションの振興		

	名　称	単　位	初年度からの実績値の比較 R7	R8	R9	R10	R11	目標値 R11
成果指標	市のスポーツ施設利用者延べ人数	人	591,383					620,000
	何らかのスポーツ・レクリエーションを行っている市民の割合	%	62.6					65.0

事業内容

運動公園施設の管理運営
【北ブロック】陸上競技場兼サッカー場、多目的広場、相撲場、弓道場、テニスコート、子ども広場、健康広場、乗り物広場、クラブハウス
【南ブロック】人工芝サッカー場、芝生広場、市民球場、第２球場（旧東運動場）

前年度の課題（Check）

令和7年3月の市民球場完成により、競技施設の整備は完了した。今後、更なる施設の利用促進を図るために指定管理者制度を導入し、民間ノウハウを活用しながら市民サービスの向上を目指していく必要がある。

・R8.4指定管理者制度の導入
・市民球場／高校野球大会の誘致
・市民球場／プロ興行（栃木ゴールデンブレーブス）の誘致
・市駅伝大会の開催（大会のあり方検討）
・新たなマラソン大会の開催可否検討
・県スポーツコミッションとの連携

7年度振り返り

【１】実績（Do）７年度に実施した事業
・R8.4指定管理者制度導入に向けた準備
（事業者募集、選定等、自主事業開催に関する協定締結）
・市民球場／高校野球大会の開催（年内に4大会開催）
・市民球場／栃木ゴールデンブレーブス2025真岡市民デー開催
・市民球場／宝くじスポーツフェア・ドリームベースボール開催
・市駅伝大会の開催（大会のあり方検討）
・井頭マラソンに替わる新規マラソン大会の開催検討
・栃木県スポーツコミッション事業との連携

【２】結果と課題（Check）
陸上競技場や子ども広場等施設の老朽対策
利用者の更なる増加に向けた市民サービスの充実

今後の方向性と具体策

□ 廃止　□ 休止　□ 目的絞り込み　□ 目的拡充　□ 事業統廃合　□ 事業のやり方改善　□ 予算削減　■ 予算増大　□ 現状維持(従来通りで特に改革改善しない)

【３】具体的な改善策(Action➡Plan)　課題に記載された内容の解決に向けた取り組みについて、**いつ、何を、どのように実施し解決に導くのかを具体的に**記載してください。

（1）ただちに取り組むべきこと
・指定管理者による自主事業の開催
①スポーツ教室・スポーツイベントの開催（４月～）
②物販サービスの強化（４月～）
③LINE情報提供サービス開始（４月～）
④子供用水の遊び場提供（７月～）
⑤マラソン大会への協力・連携（１０月開催）
・市民球場／高校野球大会の開催支援（年内に4大会開催）
・市民球場／栃木ゴールデンブレーブス2025真岡市民デー開催
・井頭マラソンに替わる新規マラソン大会の開催
・総合運動公園陸上競技場ナイター照明について指定管理者との協議

（2）長期的な計画で検討すること
・陸上競技トラックや子ども広場遊具の改修・修繕
・将来的な駐車場不足への対応